

TFシリーズ

紙巻器	FKF-AB32C, FKF-AB32	商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく施工してください。なお施工完了後、この施工説明書をお客さまにお渡しください。
タオルリング	FKF-AB70C, FKF-AB70	
タオル掛	FKF-AB71C, FKF-AB71	
スペーパーホルダー	FKF-AB51C	

●施工完了図

紙巻器	<p>FKF-AB32C, FKF-AB32 完成図</p> <table border="1"> <caption>同梱部材</caption> <thead> <tr> <th>部材</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>本体</td><td>1</td></tr> <tr><td>取付金具</td><td>1</td></tr> <tr><td>φ4.0タッピンねじ</td><td>2</td></tr> <tr><td>小ねじ</td><td>1</td></tr> <tr><td>施工説明書</td><td>1</td></tr> <tr><td>取扱説明書</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>	部材	数量	本体	1	取付金具	1	φ4.0タッピンねじ	2	小ねじ	1	施工説明書	1	取扱説明書	1		
部材	数量																
本体	1																
取付金具	1																
φ4.0タッピンねじ	2																
小ねじ	1																
施工説明書	1																
取扱説明書	1																
タオルリング	<p>FKF-AB70C, FKF-AB70 完成図</p> <table border="1"> <caption>同梱部材</caption> <thead> <tr> <th>部材</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>本体</td><td>1</td></tr> <tr><td>取付金具</td><td>1</td></tr> <tr><td>φ4.0タッピンねじ</td><td>2</td></tr> <tr><td>小ねじ</td><td>1</td></tr> <tr><td>施工説明書</td><td>1</td></tr> <tr><td>取扱説明書</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>	部材	数量	本体	1	取付金具	1	φ4.0タッピンねじ	2	小ねじ	1	施工説明書	1	取扱説明書	1		
部材	数量																
本体	1																
取付金具	1																
φ4.0タッピンねじ	2																
小ねじ	1																
施工説明書	1																
取扱説明書	1																
タオル掛	<p>FKF-AB71C, FKF-AB71 完成図</p> <table border="1"> <caption>同梱部材</caption> <thead> <tr> <th>部材</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>本体</td><td>1</td></tr> <tr><td>取付金具</td><td>2</td></tr> <tr><td>φ4.0タッピンねじ</td><td>2</td></tr> <tr><td>小ねじ</td><td>2</td></tr> <tr><td>六角レンチ</td><td>1</td></tr> <tr><td>施工説明書</td><td>1</td></tr> <tr><td>取扱説明書</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>	部材	数量	本体	1	取付金具	2	φ4.0タッピンねじ	2	小ねじ	2	六角レンチ	1	施工説明書	1	取扱説明書	1
部材	数量																
本体	1																
取付金具	2																
φ4.0タッピンねじ	2																
小ねじ	2																
六角レンチ	1																
施工説明書	1																
取扱説明書	1																
スペーパーホルダー	<p>FKF-AB51C 完成図</p> <table border="1"> <caption>同梱部材</caption> <thead> <tr> <th>部材</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>本体</td><td>1</td></tr> <tr><td>取付金具</td><td>1</td></tr> <tr><td>φ4.0タッピンねじ</td><td>2</td></tr> <tr><td>小ねじ</td><td>1</td></tr> <tr><td>取扱説明書</td><td>1</td></tr> <tr><td>施工説明書</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>	部材	数量	本体	1	取付金具	1	φ4.0タッピンねじ	2	小ねじ	1	取扱説明書	1	施工説明書	1		
部材	数量																
本体	1																
取付金具	1																
φ4.0タッピンねじ	2																
小ねじ	1																
取扱説明書	1																
施工説明書	1																

●参考取付高さは目安です。他の機器との組み合わせ時や建築側の障害物がある場合は、使い勝手を考慮し調整ください。

●施工前のご注意

- 施工前に、この「ご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工後、正常に作動することを確認してください。
- この施工説明書はお客さまで保管頂くように依頼してください。
- 図記号の意味は以下のとおりです。

	「注意しなさい！」（注意を促す記号です。必ずお読みになり記載事項をお守りください。）
	「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

【乾式壁の場合】	<p>注意 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。</p> <p>取付部材としてなべタッピンネジ（同梱）を使用してください。 ※商品が外れたり、ガタついたりしてケガをする恐れがあります。</p>	
	<p>ねじ込み深さが20mm以上になるように取付木（補強木）を設けてください。 ※商品が外れたり、ガタついたりしてケガをする恐れがあります。</p>	
	<p>石膏ボード等ボードには木ねじはききません。必ず壁裏に取付木を入れ、ねじ込み深さを確保してください。 ※商品が外れたり、ガタついたりしてケガをする恐れがあります。</p>	
【湿式壁の場合】	<p>ボードの厚さが12.5mmを超える場合は越えた分だけ長いねじを別途用意してください。 ※商品が外れたり、ガタついたりしてケガをする恐れがあります。</p>	
	<p>別売りのAYボルトを用意してください。（品番：AY-22(M4×50) 下穴φ7.5×50mm） ※商品が外れたり、ガタついたりしてケガをする恐れがあります。</p>	
	<p>壁仕上材（モルタル、モルタル＋タイル等）の厚さは20mm以下としてください。 ※商品が外れたり、ガタついたりしてケガをする恐れがあります。</p>	
【湿式壁の場合】	<p>ALC板やコンクリートブロックの中空部にはAYボルトは固定できません。 ※商品が外れたり、ガタついたりしてケガをする恐れがあります。</p>	
	<p>木ずり下地、ラスボード下地の場合は、壁裏に取付木を入れ、必要なねじ込み深さ20mm以上を確認してください。 ※商品が外れたり、ガタついたりしてケガをする恐れがあります。</p>	
	<p>紙巻器、タオルリングの施工用ねじ穴ピッチは距離が短いため、コンクリート等の壁面状態や施工の仕方によっては壁面の一部が欠けたりする恐れがあります。あらかじめ、ご承知置きをお願いします。</p>	
	<p>小ねじをしっかり締め、ガタつきがないことを確認してください。 ※商品が外れ落下し、ケガをする恐れがあります。</p>	
	<p>小ねじを締め付けた際、バリが出ていないことを確認してください。 ※バリが出ていると、使用される方がさわったりすることにより、ケガをする恐れがあります。</p>	
	<p>取付面に凹凸が0.5mm以下であることを確認してください。 ※凹凸があると取り付けられない場合があります。凹凸を解消するかスペーサーを使用してフラット面を確保してください。</p>	
	<p>下穴は必ずあけてください。また、ねじは強く締め付けすぎないでください。 ※インパクトドライバー等の強いトルクが加えられるドライバーの使用は、本体や取付金具が破損する原因や壁に本体や取付金具がめり込む原因になります。</p>	

このたびは当社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

注意

- この説明書をよく読み、正しく本商品をお取り付けください。

お客様へ

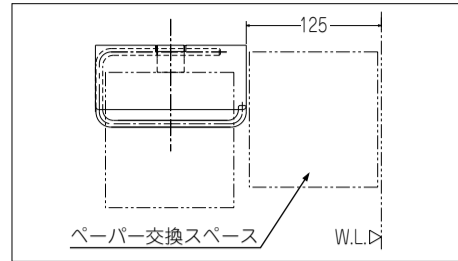
※本説明書以外の取付方法で、お取り付けされた際の故障・不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。また、商品または商品の取付けに関するご相談は、お買い求めの販売店にご相談ください。なお、LIXIL修理受付センターでも商品の取り付けを承っておりますが、その場合は別途料金が必要となります。

施工業者様へ

※お客様に必ず本書と取扱説明書や保証書をお渡しください。お渡しするときは使用方法をご説明ください。

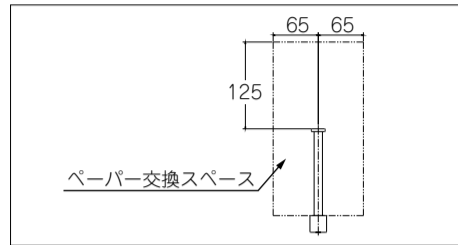
〔紙巻器の場合〕

- 右側125mmのペーパー交換のためのスペースを確保してください。



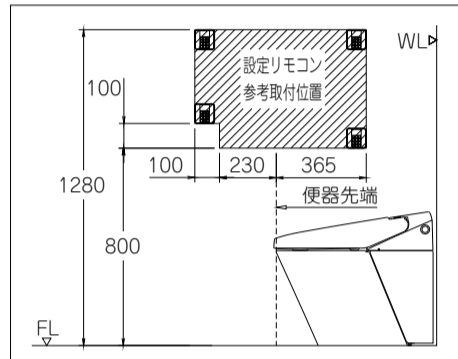
〔スペーパーホルダーの場合〕

- 中心から両側65mm、上側125mmのペーパー交換のためのスペースを確保してください。



- 壁リモコン、設定リモコン、スマートリモコンが組合せできます。ただし、設定リモコンの取付位置には一部制限があります。リモコン受光性能が低下するため、インテリアリモコンとは組合せできません。

- 設定リモコンの取付位置について
リモコン受光部と反対側の壁（便器向かって左側）に設定リモコンを併設する場合は、右図を参考に網掛け範囲内にリモコンが収まるように設置してください。

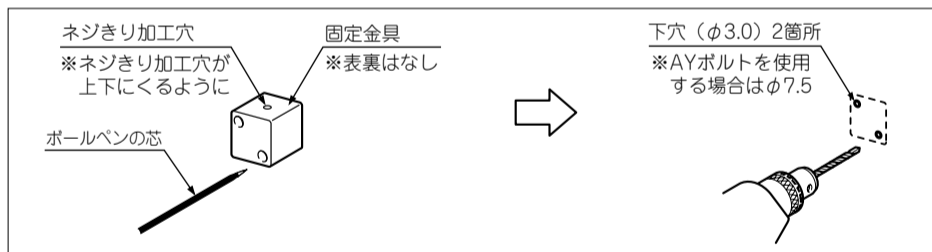


- 設置する前にリモコンが正しく受信できるか確認をし、反応しない場合はリモコンの位置またはスペーパーホルダーの位置を変えて操作するようにしてください。

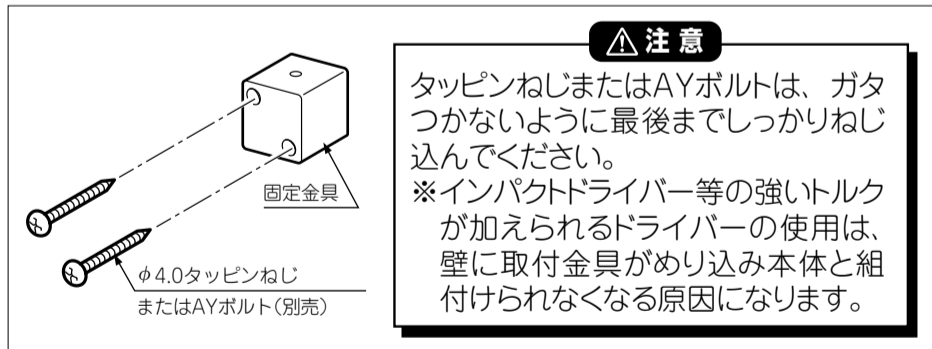
●施工方法

〔紙巻器・タオルリング・スペーパーホルダーの場合〕

1. 固定金具を取付面にあて、上下2ヶの取付穴の位置をけがきます。つづいて、けがき穴位置に下穴をあけます。
※下穴は寸法を測定し、正確にあけてください。
※固定金具が傾いた状態で固定されると、施工後の紙巻器・タオルリング・スペーパーホルダーが傾きます。
固定金具の水平・垂直を確認してください。
※固定金具のネジきり加工穴が上下にくるように取り付けてください。



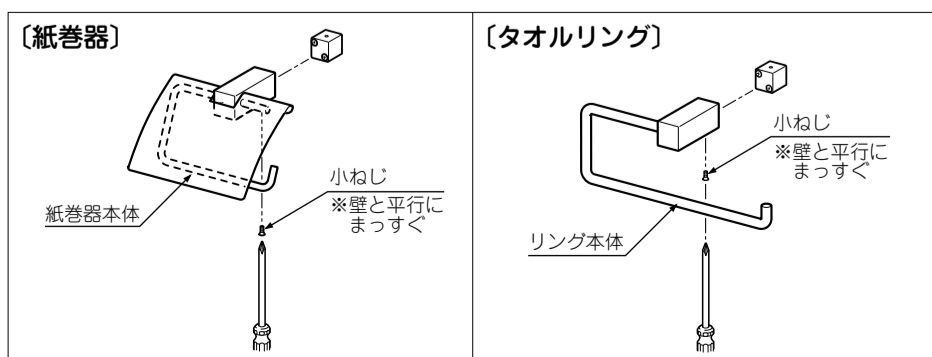
2. タッピンねじまたはAYボルトで固定金具を取り付けます。



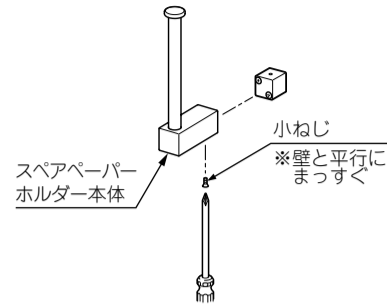
注意

タッピンねじまたはAYボルトは、ガタつかないように最後までしっかりねじ込んでください。
※インパクトドライバー等の強いトルクが加えられるドライバーの使用は、壁に取付金具がめり込み本体と組付けられなくなる原因となります。

3. 固定金具に小ねじでリング本体、あるいは紙巻器本体、スペーパーホルダー本体を組み付けます。
※小ねじは、ドライバーで最後までしっかりとねじ込んでください。
※小ねじについている橙色の緩み防止剤は、施工後はみ出た分をきれいに拭き取ってください。



〔スペーパーホルダー〕



注意

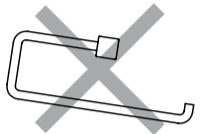
小ねじを締め付けた際、バリが出ていないことを確認してください。
※バリが出ていると、使用される方がさわったりすることにより、ケガをする恐れがあります。

注意

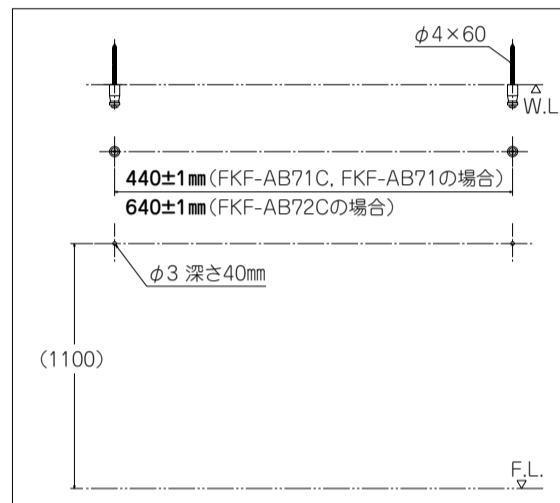
小ねじは壁と平行にまっすぐねじ込んでください。
※ななめにねじ込んでしまうと途中でねじ込めなくなり、商品がガタつく恐れがあります。

注意

商品が傾かないように設置してください。傾いていた場合は調整してください。



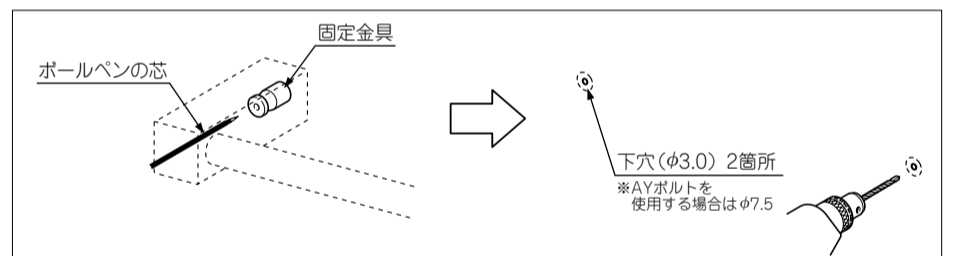
〔タオル掛の場合〕



注意

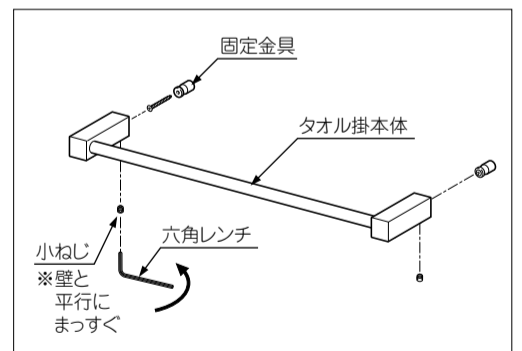
ネジ穴間寸法がずれるとタオルバーが組み付けできなくなります。ネジ穴間寸法が正しいことを必ず確認してください。

1. 取り付ける壁の施工位置に合わせて固定金具を取付面にあて、取付穴の位置をけがきます。つづいて、けがき穴位置に下穴をあけます。
※下穴は寸法を測定し、正確にあけてください。



2. タッピンねじまたはAYボルトで、固定金具を取り付けます。
※タッピンねじまたはAYボルトは最後までしっかりとねじ込んでください。

3. 固定金具にタオル掛本体を取り付け、小ねじをしっかりとねじ込み組み付けます。
※小ねじは、六角レンチで最後までしっかりとねじ込んでください。使用中にバーが外れてケガをしたり、使用中にガタが発生する恐れがあります。



※小ねじを締め付けた際、バリが出ていないことを確認してください。バリが出ていると、使用される方がさわったりすることにより、ケガをする恐れがあります。

●施工後の注意

固定金具にガタつきがなく、しっかりと壁に固定されていることを確認してください。

※タオル掛に付属の専用工具（六角レンチ）は施工後、この施工説明書と一緒にお客さまにお渡しください。

※ほこりやごみの付着による傷つきを防ぐため、施工完了後、紙巻器・タオルリング・タオル掛、それぞれが入っていた袋を再度被せてお客様にお渡しください。

